

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第6学年

総合的な学習の時間

単元名 「持続可能な地域社会の実現」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

環境に順応するとはどういうことだろう。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

地域の環境変化を通して、改善策を考えることができないだろうか。

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 環境保全とは。
- ・ 科学技術の発展と課題とは。
- ・ 快適を求めすぎていないか。

単元計画の
構想を立てる

- 1 地域の環境の変化を検証する。（過去⇒現在⇒未来予測）
- 2 「心の変容」の視点で、改善策を協議する。
- 3 「将来の展望」について、実施し、振り返る。